

広報に関する各地方公共団体の取組

- ①広報に関する取組事例について
- ②下水道使用料に関する住民の周知方法について
- ③下水道使用料に関する周知方法の課題について

①広報に関する取組事例について	
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・8流域それぞれにおいて9月に3日間にわたり下水道展を実施。 ・「GKP九州」設立のため、準備会を立ち上げた。(11月3日) ・「福岡県の下水道」を毎年、発刊。 ・「マンホールカード」を昨年、作成・配付した。 ・「土木の日」にあわせて、県庁ロビーでのパネル展示。 ・下水道展において、CODのパックテストを体験してもらう(下水道放流水や味噌汁、河川水など検体を何種類か用意し、パックテストをしてもらい放流水質の良さを実感してもらう)
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・水じゅんかんフェアと題して、今年度より各種イベントを実施。 【第1弾】平成30年8月22日 トップセミナー、一般講演 【第2弾】平成30年9月8日～平成30年9月10日(下水道の日) 維新博会場にブースを設けて広報活動 【第3弾】平成30年9月29日～平成30年10月1日(浄化槽の日) 維新博会場にブースを設けて広報活動 また、平成30年7月25日～平成30年9月2日まで行われた土木展の中にも下水道のブースを設置。 ・大学生の職業体験の受け入れ、佐賀大学工学部からブース出展(ペットボトル顕微鏡の作成、顕微鏡で実際に活性汚泥を観察する)。
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・マンホールカードの配布(県) ・環境月間に長崎市アーケードで出展(県、市町) ・市町広報誌への掲載(下水道の役割及び下水道接続のお願い等)(市町) ・下水道コンクール作品の募集(市町) ・長崎市では、水道・下水道について理解を広めるため、親子での上下水道施設見学会を開催し ダムから浄水場、下水処理場まで、水の流れに沿った施設見学会を開催。 ・長崎市で、マンホールをはじめ下水道に関するステージイベント、会場フロアやブースにおけるマンホールの展示等、下水道事業に関連する情報を発信するイベントが開催。大学教授、民間団体に講演をお願いした。
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 出前講座 ・年間 流域下水道浄化センターの見学ツアー(指定管理者実施) ・年1回 時期未定(H30年度は7月) 生活排水対策および水環境保全について 県政広報ラジオ番組「ふれあいくまもと」「県庁ダイアリー」放送(1分10秒) ・8月 生活排水対策および水環境保全について 生活排水対策の実施状況のデータ公開(県HP) ・8月 インターンシップ受け入れ(大学生) ・9月 「下水道の日」について 県政広報テレビ番組「県からのお知らせ」放送(30秒) 県政広報ラジオ番組「ふれあいくまもと」「県庁ダイアリー」放送(1分10秒) 県HP掲載 ・9月～11月 生活排水対策および水環境保全について 県内市町村等が主催する秋祭りや商工祭、農林祭等に広報ブースを出展。パネル展示(平成30年度に統計データ、イラスト等を更新)、チラシ配布、アンケート調査、クイズ出題。 ・11月 県環境センター発行情報誌「エコ タイムズ」に記事掲載 ・12月 インターンシップ受け入れ(高校生) ・1月～2月 生活排水対策および水環境保全について 県民交流館ロビー展に出展。パネル展示、チラシ配布。(H30年度は抽選漏れのため実施しない) 県立図書館ギャラリー展に出展。パネル展示、チラシ配布。 ・3月 広報リーフレット作成 ・2年毎 広報誌作成

①広報に関する取組事例について	
大分県	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象とした出張教室(H30年度実績+予定:18校) ・ふるさと祭り等、地域イベントへの参加(市町村主体のものに当課職員を派遣:10箇所、物品提供3箇所) ・啓発用横断幕の掲示(大分市内の横断歩道橋の高欄部外側1箇所:9月10日から1ヶ月間) 他に4市でも独自に実施の他、広報誌、CATVへのスポット放送も行われていた。 ・県政広報の中で生活排水処理についてのラジオスポット放送を依頼(秋口前後に随時放送) ・県広報誌へ囲み記事を掲載等をH30年度は実施
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・9月10日「下水道の日」にあわせ、職員出演によるラジオ広報と、9月10日前後の週に、県庁1階ロビーにてパネル展示などの啓発を実施。 <p>(市町村)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「下水道の日」にあわせ、大型商業施設で下水道に関するパネル展や作文、書道、絵画、ポスターの特選・入選作品の展示などを実施。入賞作品については、全国「下水道いろいろコンクール」に出展。 ・自治体の祭り行事(イベント)等の会場内にブースを設置し、下水道に関する相談会を開催。 ・水質保全活動として、「川の日7/7」にあわせて、大型商業施設等で下水道の適正利用についての広報活動を実施。 ・水洗化普及員による戸別訪問時に広報誌の配布。
鹿児島県	<p>【鹿児島市・指宿市・日置市・霧島市・奄美市・知名町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンホールカードの発行 <p>【鹿児島市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市や水道局の広報紙及びホームページ等において、随時実施。 ・夏休み期間中に「水の再生工場探検」や「下水道展かごしま」というイベントを実施。 <p>【鹿屋市】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ホームページへの掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道使用料、受益者負担金、排水設備等設置整備事業補助金の内容 ②広報誌への掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・4月、10月の年2回下水道接続のお願いと、排水設備等設置整備事業補助金のお知らせ ③鹿屋市助成金のしおりへの掲載(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・排水設備等設置整備事業補助金の詳細 ④転入者便利帳掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・生活排水対策は下水道課へという案内など ⑤「下水道の日」に伴う活動 <ul style="list-style-type: none"> ・未接続者戸別訪問(9月4日～6日) ・市内24小学校に環境学習案内(下水処理センターの見学:随時) ・本庁舎ロビーでの展示(下水処理センター見学者感想文の展示等)(9月3日～10日) ・下水道仕組みのDVD放映等(きもつき川水辺館)(9月1日～10月31日) ・本庁舎、下水処理センター懸垂幕掲示(9月3日～10日) ・「下水道の日」ポスター掲示(市内24事業所に依頼)(9月3日～10日) <p>【薩摩川内市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象に浄化センターの詳細な見学会を実施。

①広報に関する取組事例について

<p>沖縄県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント「沖縄県下水道マンホールスタンプラリー」実施(8/1～8/31) ・イベント「みずクリンわくわく見学会」実施(8/8、8/22、8/29) ・イベント「美ら海を守る下水道の知らない世界INサンエー西原シティ」実施(9/9) ・下水道週間パネル展(9/10～9/14) ・下水道ポロシャツ(通称ゲスポロ)を今年度866枚、累計2,584枚作成 ・下水道の日に関する新聞掲載(9/9) ・「沖縄県下水道マンホールスタンプラリー」の実施 ・「みずクリンわくわく見学会」の実施 ・「美ら海を守る下水道の知らない世界」の実施 ・「わったーマンホール自慢総選挙2016」の実施 ・「沖縄県マンホジウム」の実施
<p>北九州市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の日啓発のための横断幕等の設置 下水道の日の前の約1ヶ月間、「9月10日は下水道の日」と記載した横断幕及び懸垂幕を掲示。 ・イベントへの出展 紫川フェスティバル、エコライフステージにて下水道の事業取り組みをPRするためのブースを出展し、参加型イベントやパネル展示等を実施。 ・パンフレット等の配布 上下水道局事業概要(上下水道事業の現状や課題等を掲載。年1回発行) 上下水道局施設概要(浄化センター等の施設概要を説明したもの。施設見学者に配布。年1回発行) 私たちの水道と下水道(小学生向けの社会科副読本。年1回発行) くらしの中の上下水道(広報紙として上下水道事業の取り組み状況を掲載。年1回発行) 上下水道局ホームページ(随時更新) ・上下水道モニター事業 市民から公募したモニターに、勉強会や施設見学などの体験学習を実施。 ・出前講演の実施 ・小学生を中心に、市内の浄化センターの施設見学受入れを実施。(随時)
<p>福岡市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月:リーフレット「福岡市の下水道」発行 ・4月:社会科副読本「私たちのくらしと下水道」発行・市内小学4年生に配布 ・8月:夏休み下水道たんけん隊 ・8月:下水道フェア福岡 ・10月:道路下水道局広報紙発行(道路・河川と共同) ・12月:カレンダー作成・庁舎内などに掲示 ・夏休み下水道たんけん隊(平成30年8月8日実施) ・下水道フェア福岡(平成30年8月19日実施)

①広報に関する取組事例について

<p>熊本市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 災害対策（地域情報誌[熊本日日新聞社発行]、テレビ特集600秒×1回[KAB]） 使用開廃（市政だより） ・6月 受益者負担金説明会案内等（市政だより） ・8月 受益者負担金決定通知・納入通知の送付（市政だより） ・9月 受益者負担金徴収執行猶予更新手続き案内（市政だより） 下水道の日（子ども新聞[熊本シティエフエム発行]、地域情報誌[熊本日日新聞社発行]、Web広告[Googleアドワーズ]、テレビCM 15秒×50回[KAB]、テレビ特番120秒×5回[KAB]、ラジオパブ60秒×1回[FMK]） ・10月 下水道を大切に(ラジオパブ60秒×1回[FMK]、テレビ特集600秒×1回[KAB]) ・12月 油を流さないで（市政だより） ・1月 デザインマンホール（子ども新聞[熊本シティエフエム発行]） 排水設備の診断・相談（市政だより） ・2月 下水道接続啓発（市政だより）
------------	--

②下水道使用料に関する住民への周知方法について	
佐賀県	各市町の広報やケーブルテレビ、区長会等で周知・喚起を行っている。
長崎県	住民説明会の実施、広報誌への掲載、窓口対応
宮崎県	(市町村) ホームページへの掲載 下水道供用開始の際には、住民説明会を開催 広報誌、ケーブルテレビ、ラジオ、新聞による周知 宮崎市上下水道局だより「せせらぎ」の設置・配布による周知
鹿児島県	【鹿児島市】 ・水道局ホームページや市の広報紙などへの記事の掲載 【枕崎市】 ・転入・転居・新築の家にお住まいの方には支払い等についての文書を送付している。 【知名町】 ・下水道使用料徴収業務(滞納処理含む)については水道課に委託しており、集金等にも応じている。 値上げについては事例なし。
北九州市	直近の下水道使用料改定として、平成26年4月に消費税率改定(5%→8%)による使用料改定を行った。その際、市広報紙(市政だより)及び上下水道局が発行している広報紙(くらしの中の上下水道)により市民等へ周知するとともに、ホームページに使用料改定のお知らせのページを掲載した。
福岡市	ホームページの他に、市内全世帯に配布している市政だよりと同時印刷している道路下水道局の広報紙等で周知・喚起を実施している。 ※市政だよりは月2回発行しており、そのうち局広報紙は年1回折込み
熊本市	・ホームページ ・市政だより ・地域情報誌

③下水道使用料に関する周知方法の課題について	
長崎県	住民説明会の実施、広報誌への掲載、窓口対応だけでは住民の方々への周知が遅れてしまう。
大分県	周知、啓発活動を行っても、なかなか効果が現れてこないもどかしさがある。
宮崎県	(市町村) 上下水道局の広報誌を年2回配布(検針時各家庭へ)しており、配布の際に上下水道利用者へのアンケートを取った結果、54%程度の認知度であることが判明した。今後、市民への下水道への関心を高めるための周知方法を模索している。
鹿児島県	【鹿児島市】 ・市民の皆様に伝えたい内容を正確に理解していただけるよう、なるべく分かりやすい広報を作成すること。 【薩摩川内市】 ・生活排水の適正な処理についての問題意識が薄れてきている住民の心に、どのように訴えるか。 【徳之島町】 ・夜間徴収時、時間帯によっては訪問しても会えない。 ・何度かお会いしてもなかなか支払ってもらえない。
福岡市	いかに分かりやすい文章で伝えるかを第一に考えて掲載するように心がけているが、それでも電話などで問い合わせをいただくことも少なくなく、都度の対応が求められている。